

授業科目名	日本語表現 (2000037)		
時間割名	日本語表現 (32106)		
時間割担当	竹田治美		
実施期	後期	単位数	1 選択
曜日・時限	水・2		

授業の目標・概要

日本語能力試験（1級）対策のための基礎知識と実践能力を身につける。特に、文法事項と聴解に重点をおいて、実践練習を行う。文法と聴解の力を高め、日本語による情報を正確に理解する力を養う。あわせて、大学において要求される日本語の運用能力を高める。

学習の到達目標

日本語能力1級に合格できる力を身につけ、大学生活に必要な日本語能力を高める。

授業方法・形式

配布プリントによって、練習問題を中心に授業を進める。

- 第1回 オリエンテーション 学力確認テスト
- 第2回 文法・聴解練習（1）
- 第3回 文法・聴解練習（2）
- 第4回 文法・聴解練習（3）
- 第5回 文法と聴解練習（4）
- 第6回 文法と聴解練習（5）
- 第7回 文法・聴解練習（6）
- 第8回 文法・聴解練習（7）
- 第9回 過去の試験問題（1）
- 第10回 過去の試験問題（2）
- 第11回 過去の試験問題（3）
- 第12回 過去の試験問題（4）
- 第13回 文法のまとめ
- 第14回 聴解のまとめ
- 第15回 総合復習

授業計画

習得状況や把握度をみながら調整する場合もある。

成績評価の基準

テスト60% 提出物30% 授業への参加度10%の割合で、総合的に評価を行う。

準備学習・復習及び授

課題、宿題などがある

履修上のアドバイス及

授業ごとに小テストを行う。
辞書を持参すること。

教材・教科書

適宜プリントを配布する。
指定の教材を使用する。

参考書

授業中に指示する。